

会 議 録

会 議 の 名 称	令和5(2023)年度第1回枚方市NPO活動応援基金支援審査会
開 催 日 時	令和5年(2023年) 8月28日(月曜) 14時00分から 14時45分まで
開 催 場 所	WEB会議システムを利用したオンライン開催 (枚方市役所第3分館3階 第2会議室)
出 席 者	会 長：海老原智子委員 副会長：山田裕子委員 委 員：北真収委員、津浦啓子委員、中嶋貴子委員
欠 席 者	1名(余田圭二郎委員)
案 件 名	1. 前年度補助事業の実施結果について 2. 支援対象団体の登録について 3. その他
提出された資料等の 名 称	資料① 令和4(2022)年度NPO活動応援基金補助金交付結果 資料② 令和4(2022)年度NPO活動応援基金補助事業レポート 資料③ 令和5(2023)年度枚方市NPO活動応援基金 支援対象団体 登録申請状況 資料④ 団体登録申請書一式(新規登録団体分) ① 特定非営利活動法人すがはらひがし 資料⑤ 枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱 資料⑥ NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱の取り扱い方針 参考資料 更新登録団体資料(8法人分)
決 定 事 項	登録申請のあった9法人(新規1法人・更新8法人)のうち9法人全てを支援対象団体とする。
会議の公開、非公開の 別及び非公開の理由	公開
会議録の公表、非公表 の別及び非公表の理由	公表
傍 聴 者 の 数	0人
所 管 部 署 (事 務 局)	市長公室 市民活動課

審 議 内 容

1 開 会

○ 海老原会長

定刻となりましたので、これより令和5年度第1回枚方市NPO活動応援基金支援審査会を開催いたします。

本日は、御多忙のところ、御出席賜りましてありがとうございます。

それでは、案件に入ります前に、委員の出席状況について、事務局より報告をお願いいたします。

○ 事務局

本日は、委員6名中、5名の出席を頂いており、委員の過半数に達しておりますので、枚方市附属機関条例第5条第3項の規定により、会議が成立していることをご報告させていただきます。

次に、本審査会の公開・非公開についてご説明いたします。本市では、会議の公開、非公開について、枚方市審議会等の会議の公開等に関する規程を定めており、第3条で、審査会の会議は特別な場合を除き、原則、公開するものとしております。

なお、審査会の会議の「公開」または「非公開」の決定は、当該会議に諮って行うものとされております。

○ 海老原会長

前回に引き続き、今回の審査会も「公開」することよろしいでしょうか。

○ 各委員

異議なし

○ 海老原会長

異議なしということで、「公開」と決定します。

○ 事務局

会議録についても、同様に同規程第7条に定められており、「公表」または「非公表」の決定も、当該会議に諮って行うものとされております。

○ 海老原会長

会議録についても「公表」することよろしいでしょうか。

○ 各委員

異議なし

○ 海老原会長

会議録について「公表」と決定します。

○ 海老原会長

それでは、案件に入ります前に、本日の配付資料の確認、本日の予定について、事務局より御説明をお願いいたします。

○ 事務局

それでは、配布資料の確認を行います。

(配布資料の説明)

本日の案件でございますが、

案件（1）前年度補助事業の実施結果について、

案件（２）支援対象団体の登録について、
案件（３）その他
を予定しております。

2 議 題

<案件（１）前年度補助事業の実施結果について>

○ 海老原会長

では「案件（１）前年度補助事業の実施結果について」に入ります。
事務局より説明をお願いします。

○ 事務局

前年度補助事業の実施結果について、お手元の資料①令和４（２０２２）年度NPO
活動応援基金補助金交付結果に沿って説明いたします。

皆様からいただいた答申をもとに、５団体が実施する特定非営利活動事業に対して、
補助金を交付しました。交付決定額と交付確定額につきましては、資料のうち、「交付
決定額」・「確定額」をご覧ください。

今回は、交付確定額が減額となった法人はなく、交付決定額どおりの補助金を交付
し、最終的な補助金交付総額は95万6千円でした。

なお、当初交付決定をしておりました、ふれあいネットひらかたについては、昨年度
第1回の審査会にてご報告いたしましたとおり、事業実施場所の確保が困難となり、事
業実施を中止したため、補助金の交付を辞退されましたので、あらためてご報告させ
ていただきます。

補助対象事業の概要につきましては、お手元の資料②をご覧ください。

今年度も、前年度の補助対象団体の事業報告レポートを作成し、7月上旬に市ホーム
ページで公開しました。

また、先月、7月12日（水）に枚方市NPO活動応援基金団体登録説明会を開催し、
その中でこのレポートを使って各団体が実施した補助事業について紹介しました。

本レポートについては、9月頃に基金登録団体決定のご案内とともに、過年度の寄附
者へ郵送します。また、法人代表者などの音声を録音した上での動画の公開も進めてい
ます。

事務局からの説明は以上です。

○ 海老原会長

今回は交付決定額どおりに補助金を確定したということですが、何か意見や感想はご
ざいますか。

○ 北委員

事業報告レポートの①番、「特定非営利活動法人えほんのお部屋ひまわり畑」の「放
課後の子どもの居場所『放課後クラブあおむし』づくり事業」についてですが、「事業
の成果」として、子どもと先生が一緒になって年下の子を教えるという文章がありまし
たが、これは非常に良い取り組みだと感じました。

参考までにお聞きしますが、「今後の取り組み」の項目に記載されている、小学校の
放課後オープンスクエアは、何時くらいまで実施されているのでしょうか。

○ 事務局

枚方市の小学校のオープンスクエアは、17時まで実施していると聞いています。

○ 北委員

「放課後の子どもの居場所『放課後クラブあおむし』つくり事業」の実施時間が17時半となっているため、小学校のオープンスクエアの時間とどれくらい重複している時間があるのか、確認のために質問させていただきました。

○ 海老原会長

ありがとうございます。

その他のご意見やご質問はございませんか。

津浦委員、お願いします。

○ 津浦委員

この事業報告レポートは、カラー刷りで非常に分かりやすい資料だと思います。

団体登録説明会の際にもこのレポートを使用されたということで、非常に分かりやすかったのではないかと思います。以上です。

○ 海老原会長

ありがとうございます。本当にこのレポートは分かりやすいですね。

それでは、他に何かご意見やご質問はございますか。

○ 中嶋委員

おそらく昨年度も質問をしたのではないかと思います。今回は、このレポートの発行について、寄附者の方にメールやホームページ等で周知されているのでしょうか。

○ 事務局

こちらのレポートは印刷して寄附者の方へ郵送する予定です。個別にメール等でのご案内は予定しておりませんが、市ホームページに本レポートを掲載しております。

○ 中嶋委員

ありがとうございます。

レポートの郵送はもちろん丁寧ですが、ふるさと納税制度を利用して寄附していただいたということですので、市で寄附者のメールアドレスを把握されているのであれば、メール等での案内も検討されてはいかがでしょうか。もちろん、レポートを郵送されるのも丁寧だと思いますので、郵送の際には「今年も寄附をお願いします。」といった内容の文書を同封することを提案させていただきます。

また、メールでも、年末の12月頃に同様の案内をしていただくことをご検討いただきたいと思います。

○ 海老原会長

ありがとうございました。メールでの案内はとても良い提案だと思います。

それでは、他に何かご意見やご質問はございますか。

山田委員、お願いします。

○ 山田委員

先ほど中嶋委員がおっしゃったように、寄附者の方が、補助対象団体の活動に興味を持たれることで、今後、団体のステークホルダーになる可能性もあると思いますので、今後、寄附者の方が、寄附だけでなく、補助対象団体の活動に何らかの形で協力できる

ような仕組みができると、団体の励みになったり、様々な形で相互関係ができると考えますので、ご検討いただきたいと思います。

○ 海老原会長

ありがとうございます。寄附の集め方等について、委員の皆さまから貴重なご意見をいただきましたので、参考にしていただければと思います。

その他のご意見やご質問はございませんか。

それでは、（１）前年度補助事業の実施結果については以上とさせていただきます。

<案件（２）支援対象団体の登録について>

○ 海老原会長

では「案件（２）支援対象団体の登録について」に入ります。

事務局より、支援対象団体の登録申請状況及び登録申請団体の紹介をお願いします。

○ 事務局

支援対象団体の登録申請状況について、お手元の資料③「令和５（２０２３）年度枚方市NPO活動応援基金 支援対象団体登録申請状況」に沿って説明いたします。「１．申請団体数」ですが、７月２６日を期限として支援対象団体の登録募集を行ったところ、新規登録に１団体、更新に８団体の申請がありました。

それでは、新規登録の１団体、「すがはらひがし」についてご説明いたします。お手元の資料④をあわせてご覧ください。

こちらの法人ですが、地域の発展とまちづくりの推進を目指して、高齢者を対象とした健康、福祉、見守り事業、住みよいまちづくり支援事業、地域の安全推進活動事業、親と子のふれあい支援活動事業など、幅広い世代を対象とした事業を実施しています。

提出された団体登録申請書によると、主たる事業所の所在地は、枚方市長尾東町であり、運営総経費のうち、特定非営利活動が占める割合は１００％となっております。事業報告書などからは、枚方市の主に菅原東校区内にて、各種事業を実施していることが分かります。

新規団体の説明は、以上となります。

○ 海老原会長

ただいま、事務局より説明がありました、新規登録の１団体について、審議を行ってまいりたいと思います。何かご質問、ご意見はございますか。

北委員、お願いいたします。

○ 北委員

この団体は２年間ほど団体登録の申請をされていませんが、今回、再度団体登録を申請された理由について、参考までにお伺いします。

○ 海老原会長

ありがとうございます。

この件について、事務局で何かご存じですか。

○ 事務局

団体代表者へ確認しましたところ、団体登録の申請は毎年必要であるという認識が担当者になく、令和３年度・令和４年度と２年ほど団体登録ができていなかった期間が

あったということで、今回あらためて新規登録をされたと聞いております。

○ 北委員

分かりました。

○ 海老原会長

ほかに何かご質問やご意見はございますか。

特にないようでしたら、団体登録を認めるということによろしいでしょうか。

○ 各委員

異議なし

○ 海老原会長

それでは、登録の対象とすることとします。

続きまして、事務局より登録更新申請団体の説明をよろしく願いいたします。

○ 事務局

今年度の更新登録申請団体は8団体となります。団体名称につきましては、資料③の「3. 団体一覧」をご覧ください。

更新登録申請の団体につきましては、事務局において、登録の要件を全て満たしていることを事前に確認しております。申請資料一式につきましては、お手元に配付しておりますので、必要に応じてご参照ください。

○ 海老原会長

ありがとうございます。

それでは、事務局より登録の形式的な要件は満たしているということを御確認いただいているということでした。

更新団体8団体について、何かご質問やご意見はございますでしょうか。

○ 北委員

「コーチズ大阪」ですが、昨年度の事業報告書によると、近畿各地域や兵庫県内での活動はあったようですが、府内各地域での活動はなかったようです。今年度の事業計画書についても、府内各地域での活動は予定されていますが、予算で見ると近畿各地域での活動の方が金額的に大きくなっています。団体登録の要件として、「主として本市内において特定非営利活動を行っていること」という条件がありますが、事務局としてはこの条件に抵触していないという判断なのでしょうか。

○ 海老原会長

今の北委員のご質問のとおり、団体登録の要件として、枚方市内が主な拠点となっているかどうかと要件があると思います。

場所的な問題もあって、事業自体は枚方市内での実施はないのかもしれませんが、会議等は枚方で実施されているように見受けられます。何をもって、本市内で特定非営利活動を行っていることとするかだと思いますが、事務局としてはどのようにお考えですか。

○ 事務局

参考資料の106ページの「事業の実施先」の欄で、枚方市内の福祉施設等で活動されていることが確認できますので、枚方市内で主に活動されているとの判断に至ります。

補助金の申請があった際には、再度、申請の要件に合致しているかを注意深く確認す

る必要はあるかと思いますが、今回の団体登録申請の段階では、事業実施先として枚方市内の施設も主な活動場所としてあがっていますので、団体登録自体は問題ないかと考えます。

○ 海老原会長

事業自体を枚方で実施されているという判断なのでしょうか。先ほどの北委員のご質問は、主に枚方市内で活動を実施していると読み取れないのではないかと、ということではなかったでしょうか。

○ 事務局

参考資料の 106 ページに「事業実施先」として、市内の老人クラブ、自治会、介護施設等で事業を実施されていると記載されていますので、市内に主たる事務所を置いて、市内でも活動されているということで、登録要件を満たしていると判断しています。

○ 海老原会長

ありがとうございます。北委員、いかがでしょうか。

○ 北委員

今は団体登録の段階ですので厳格に考える必要はないのかもしれませんが、補助金の申請があったときには、厳密に確認する必要があるように感じます。

○ 海老原会長

ありがとうございます。

それでは、「コーチズ大阪」については、枚方市内でも事業を実施しているため問題ないという見解ですので、次にいかせていただきます。

それでは、他に何かご意見、ご質問はありますか。

山田委員、お願いします。

○ 山田委員

「えほんのお部屋ひまわり畑」の今年度の事業計画書と活動予算書、昨年度の事業報告書と活動計算書についてです。昨年度の事業報告書に「営利活動にかかわる事業」として一時預かり保育事業をあげていて、それに対応して活動計算書にも「営利活動事業」として保育事業の収益や費用を計上されています。NPO法人の定款では、事業の区分が「特定非営利活動」と「営利活動」という区分ではなく、「特定非営利活動」と「その他事業」という区分になっているはずですが、「えほんのお部屋ひまわり畑」の活動計算書や活動予算書は、毎年指摘しているにもかかわらず、「特定非営利活動」と「その他事業」という区分になっておらず、「特定非営利活動」と「営利活動」という区分のままになっています。営利活動としてあげている事業は、行政からの依頼に基づいて実施されている事業であるとも推測できるため、行政から、「収益があがる事業だから営利事業である」と指導された可能性もありますが、法人税法上の収益事業とそうでない事業ということで分けるというのが本来の区分の仕方ですので、「特定非営利活動」と「営利活動」という分け方は、非常に違和感があります。団体自身が思い込みで書類を作成されている可能性もありますが、見るほうからすると違和感のある事業報告書、活動計算書に見えます。せっかく事業報告書等を提出していただいていますし、本補助金も交付を受けたことがあり、まして今回、団体登録の申請もされているという状況です。市から過度に指導することは難しいとは思いますが、以前より指摘をさせてい

ただいているにもかかわらず、団体への指導を検討いただけていないことについて、どのようなお考えかお聞かせください。

○ 海老原会長

ありがとうございます。何度もご指摘いただいているとのことですが、活動予算書の人件費に、謝金/税理士と記載されていますので、活動予算書や活動計算書については税理士さんが作成されて、税理士さんがそのように思い込んでいるのかもしれませんがね。

○ 山田委員

そうですね、そう思い込んでいるのかもしれませんがね。

○ 海老原会長

どちらにせよ、市から書類の体裁が異なるため、改善していただくよう助言していただき、次年度からは体裁を変更した書類にて申請していただくよう、伝えていただければと思います。

○ 山田委員

今までも2回ぐらいは指摘させていただいています。やはり、提出された書類だけでも親切に指導していただければと思います。また、大阪府からもNPO法人の会計について、市町村に話があるかと思しますので、そこを踏まえて親切に団体に指導されることを、ご検討ください。

○ 事務局

ご意見、ありがとうございます。次回提出の事業報告書からは、本来の体裁に沿ったものをご提出いただけるようにしていきたいと思えます。

○ 山田委員

市町村職員向けに、NPO法人の会計についての研修も実施されると聞いておりますので、疑問点などがあればご質問されたいかがかと思えます。

○ 海老原会長

ありがとうございました。

他に御意見、ご質問はございますか。

特になければ、私からですが、「手話通訳協会」の活動計算書ですが、Ⅱ経常費用の中の1.事業費として、(1)人件費0円、(2)その他経費として活動費が904万990円として計上されています。この活動費が主な支出になっていますが、具体的にどのような費用なのかがわかりにくいように感じます。人件費は0円として計上されていますが、実はこの活動費というのは人件費のことを意味しているのかとも推察されますし、登録自体には影響はないかと思われませんが、事業計画書にも活動費が1,000万円程度計上されていますので、活動費の具体的な内容について確認していただけるとありがたいです。

他に何かご意見やご質問はございませんか。

それでは、更新8団体について、更新が適正であるということで、御異議ございませんか。

○ 各委員

異議なし

○ 海老原会長

それでは、更新8団体について登録を認めるということで、決定いたします。

それでは、(1)、(2)の案件が終了しました。

次に「(3)その他」の案件に入る前に、今回8団体が更新となりましたが、前年度団体登録申請をされていて、今年度申請がされなかった団体がいくつかあると思います。それらの団体が、今回なぜ登録に至らなかったのかという経緯がもしわかれば、教えていただきたいと思います。

○ 事務局

前年度団体登録をされていて、今年度、更新申請をされなかった団体の中で、「ひらかた生物飼育部LABO」については、担当者より、現在、令和5年度の本補助金を活用して事業を実施しており、その事業に集中している中で、今年度の団体登録の更新手続きができなかったということを聞いています。また、次年度については、団体登録の申請の意向がある旨もあわせてうかがっております。

○ 海老原会長

来年度はぜひ団体登録の申請がありますようお願いしております。団体登録の申請作業が、私たち委員が思っている以上に、団体にとっては大変な作業なのかなと感じました。今後、団体の申請手続きの負担を軽減できるような方法等についてもご検討いただければと思います。

<案件(3)その他 >

○ 海老原会長

それでは、あらためて、次の案件「(3)その他」について、事務局より何か報告事項等がありますか。

○ 事務局

今年11月30日をもって審査委員の任期のほうが満了となります。今後、委員改選に向けた調整を行っていきたいと思いますので、御協力のほどよろしくお願いいたします。

また、次の委員会の日程調整ですが、次回開催まで期間があいていますので、日が近づきましたら、あらためて日程を調整させていただきます。

○ 海老原会長

ありがとうございます。次回の開催は、1月頃でしょうか。

○ 事務局

はい。

○ 海老原会長

1月頃ということですね。委員改選が行われるとのことですが、継続となる委員の方もいらっしゃると思いますので、引き続きよろしくお願いいたします。

会議全体をとおして、委員の皆さまからご質問はございませんでしょうか。

なければ、(3)その他について、これで終了いたします。

それでは、これもちまして令和5年度第1回の枚方市NPO活動応援基金支援審査会を終了いたします。

本日は、どうもありがとうございました。

